



まちとむらをつなぐ

ぷらっとほーむ

2
号

★トップニュース★

おいでん・さんそんセンター開所記念セミナー



「おいでん・さんそんセンター開所記念セミナー」を豊田商工会議所との共催により開催しました。

主催者を代表して、市長あいさつ。「参集いただいた多彩な顔ぶれと人数の多さに、おいでん・さんそんセンターへの期待の大きさと「暮らし満足都市」実現への手応えを感じました。『あまちゃん』人気の背景として、いなか暮らしを志向する人の増加が考えられ、合併により都市と農山村を併せ持つこととなった豊田市の可能性が大きく広がりました。企業の皆さんには、都市と農山村をつなぐおいでん・さんそんセンターとその取組に少しの投資をお願いしたいと思っています。必ず大きな配当があるものと確信しています。」



★基調講演「現代版『論語と算盤』～澁澤栄一に学ぶ企業経営哲学と新しい社会貢献のかたちを考える～」

東京商工会議所の前身である東京商法会議所の創設者であり、数多くの企業の設立・経営に関わった澁澤栄一氏の曾孫、澁澤寿一氏による現代版『論語と算盤』と題した基調講演がありました。“ひいおじいさんの栄一が今生きていたらどう考えるか。何をするか。”の切り出しで始まった講演に、参加者はクギづけになりました。“資本主義はベースに「信用」がなければならぬ。かつては、武士道と結や普請などのパブリックな心がそれを支えた。欲望は必要だが、一方ではそれを抑制するメカニズムが必要。欲望のマーケットと化した現状から、社会全体が、企業がどう信用を取り戻すか。”CSV経営、農山村をフィールドにした活動を通じて、企業・農山村ともにメリットを得る新しい社会貢献のかたちを学びました。

★おいでん・さんそんセンターを支える仲間たち

当日は、おいでん・さんそんセンターを支える活動団体のパネル紹介を行いました。紹介させていただいたのはつぎの団体です。

- 矢作川水系森林ボランティア協議会 ○ とよた都市農山村交流ネットワーク ○ 旭木の駅プロジェクト ○ 千年持続学校
- 森の健康診断 ○ とよた森林学校OB会 ○ 新盛里山耕流塾 ○ 豊森ないわい塾 ○ green mamann ○ アグロ・フェルタ
- 株式会社M-easy ○ NPO 法人都市と農山村交流スローライフセンター ○ 愛知県交流居住センター ○ 耕Life編集部
- あすけ夢里まつり ○ おむすび通貨

これからこの『ぷらっとほーむ』でも少しずつ、団体の紹介をしていきたいと思っています。

★ 都市と農山村に対する来場者アンケート

今回のセミナーでは都市部の企業を中心に180名を超える方々にお越しいただき、アンケートにご記入いただきました。その中でセンターとして最も知りたかった質問、「都市と農山村の交流活動を実施したいと思いませんか？」に対する回答は、「ぜひ実施したい」26%、「実施を検討したい」55%、「実施する予定は無い」10%でした。実に80%を超える参加者が都市と農山村交流に前向きであることが分かりました。

★活動報告★

集落活動応援（岩下町・坪崎町）

★9/14 岩下町(小原地区) 応援隊派遣 5名

岩下町は現在 12 世帯、高齢化率 75%の小規模高齢化集落ですが、皆さん様に明るく、ここに暮らすことに誇りとこだわりを持っておられるようです。高齢の女性も草刈機を使いこなして環境美化活動に取り組んでいます。

草刈りをしたのは高低差 60m、延長 700mの道路。今回は、新開発の草刈機の刃を販売されている明和エンジニアリング(株)の方もボランティアとして作業に参加され、応援隊活動にご協力いただきました。

★9/28 坪崎町(旭地区) 応援隊派遣 7名

坪崎町は、5世帯人口 9人、高齢化率 70%の小規模高齢化集落。応援隊は、翌日催行される氏神様の祭礼に向けた参道などの草刈りに汗を流しました。集落内の県市道の草刈りが行き届いていることに驚くと、横山組長は、「通りの草刈りが出来なくなった時は、集落が終わる時。これだけはやり通そうとみんなで決めた。」とのこと。応援隊は、来年も来ることを約束して坪崎町を後にしました。



豊森なりわい塾第4回講座 『地域の祭りと祈りを考える』



旭地区の伊熊神社でフィールドワークを行い、祭りについて地元の皆さんの話を伺いました。隣接する集落でも祭りをを行う時期や意味合いは少しずつ違うことや、盛り上がり楽しむ感覚とは違う祭りがどのように起こり行われてきたのか、そして祭りには感謝や農休暇の意味合いがあることなど、当時の歴史や時代の変化についてのお話をうかがいました。その後、下園やアイヌのビデオを鑑賞し祭りについて学び、死生観や祈りについて塾生が3時間話し合いました。

時代によって変化していくもの、守っていくもの、守らなければならないもの。農山村部では、過疎が進み、祭りをを行うのが難しくなっています。祭りが無くなってしまうと集落も死んでしまいます。担い手になることや、担い手を育てる努力をすることが必要と感じました。

農村舞台アートプロジェクト



豊田市には、東部から北部一帯にかけて農村舞台が数多く点在している農村舞台群があります。現存の舞台は 78 棟。中には文化 5 年（1808 年）に建てられた市指定文化財の中金町岩倉神社農村舞台のように本格的な廻り舞台を備えた地狂言の舞台もあります。そんな農村舞台を新しい文化資源として活用しようと、2010 年から毎年『農村舞台アートプロジェクト』が開催されています。今回のプログラムには「写真」「スペースデザイン」「現代いけばな」「彫刻・造形」

「造形・小原和紙」のアートが藤岡地区の農村舞台に展示されました。古いものが新しく生まれ変わり、舞台とアートが調和した空間が広がっていました。展示以外にもダンスや音楽、文楽などのライブも行われ、農村舞台に足を運んだり文化を見直したりするきっかけになったのではないのでしょうか。

どんぐり拾い、この指と〜まれ!

日時： 2013年11月9日(土) 9時半〜13時頃まで
 場所： 豊田市下山代町地内
 参加費： 無料
 募集対象： 一般、小中学生は親子とする
 募集人数： 沢山の方(^^)
 募集期間： 10/1〜10/30まで
 内容： 地元の小学生と商工会が中心となって、郷土種のコナラやカシなどの種を拾い、これから造られるテストコース内へ植樹していきます。当日は周辺の山に入り、どんぐり拾い、そして、昨年植えた場所の除草作業を行います。

■申し込み・お問い合わせ
しもやま里山協議会事務局(豊田森林組合 下山支所内)
 〒444-3242 愛知県豊田市大沼町浜松 59-1 地
 TEL: 0565-90-4137 FAX: 0565-90-2322
 kaihatsu@woodytoyota.net
 受付時間：平日のみ 午前9時〜午後5時まで(土、日、祝日は休み)

木こりになって 里山の楽しみ

日時： 2013年11月23日(土) 9時30分〜12時
 場所： 豊田市下山代町地内
 参加費： 500円(小学生未満無料)
 募集対象： 一般、小中学生は親子とする
 募集人数： 10組20名程度
 募集期間： 10/15〜11/8まで
 内容： 里山暮らし

裏山にあった薪炭林は炭焼き、しいたけの原木、炊事の薪に活用されていました。猪肉や山の果実は食卓に並び、何年も何十年も自然の恵みを受けながら、人々は一緒に暮らしていました。そんな里山をじっくり知る初めの一步(^^)

■申し込み・お問い合わせ
しもやま里山協議会事務局(豊田森林組合 下山支所内)

参加者募集!

出会いの・・・ウォーキング&BBQ

アウトドア講座受講生 PRESENT
 アウトドア講座受講生が企画から進行まで行うイベント。松平東照宮から豊田市総合野外センターまでのハイキングとバーベキュー

日時：11月10日(日) 9:00〜17:00
 会場：豊田市総合野外センター
 対象：豊田市在住・在学・在勤の25歳〜39歳の独身男女
 定員：男女各20名(応募者多数の場合は抽選)
 参加費：1200円(食材・保険代)

■申し込み・お問い合わせ **豊田市青少年センター**
 TEL:0565-32-6296 FAX: 0565-32-6298
 Email : youth@hm2.aitai.ne.jp

とよたまちなか博覧会

豊田市のまちなかで知っているようで知らない、まちの魅力や素顔を発見したり、おいしい食べ物を食べたり・・・という参加型プログラムの試みです。芸術・音楽・食などのプログラムを通じて、きっとたくさんのお出会いと感動があなたを待っています!

日時：10月5日(土)〜12月1日(日) 豊田市内各所

※ 以下、HP掲載番号順です

10月27日(日) 11月10日(日) 作って食べてお持ち帰り! 地元食材でつくる中華の点心

11月10日(日) まかない食レポ体験ツアー〜ラビートに乗せて〜

10月13日(日) 五感で楽しむ ワインとクッキングライブ!

12月1日(日) 採れたて生芋をつかってコンニャクづくりにチャレンジ!

10月18日(金) 10月25日(金) 市美術館プレミアムナイトツアー

11月13日(水) 11月21日(木) 年齢制限が一切ないパイプいかオルガンのコンサート

10月27日(日) 11月24日(日) 素人歓迎! プロのミュージシャン

と一緒に創る JAZZライブ! 『寺子屋』JAZZ

親子マインドマップ教室「とよた Ecoful Town で環境問題を考えよう」

10月5日(土) ティンガティンガのミニ絵画教室(終了)

11月16日(土) 外国人限定! 外国人のための陶芸体験

11月2日(土) 11月9日(土) 親子ミニチュア家づくり

10月27日(日) 初心者もOK! フィットネスウォーキング講座

11月14日(木) 自分に合う色で自分だけのオリジナルコサージュ作り

10月19日(土) 11月8日(金) 16日(土) 天然素材で癒しのアロマキャンドル作り!

⑮ 12月1日(日) 千年持続学校の『建前ごっこ』

⑯ 10月19日(土) 11月9日(土) 23日(土) ちびっこ手作り枕体験教室

⑰ 10月26日(土) Star☆Tとおしゃれな“もんべ”つくっちゃお!

⑱ 10月21日(月) 28日(月) 素敵に自分だけのジュエリーBOX作り

⑲ 11月16日(土) 名鉄電車(模型)の運転とまさか!! のつり革投げ【予約不要・先着順】

⑳ 11月2日(土) 9日(土) おいでんバス運転手から教わる豊田のバスの全て

㉑ 12月1日プロクライマーの実演&クライミング体験

詳しくは **とよたまちなか博覧会 事務局** 〒471-0026 豊田市若

宮町1-57-1 tel:0565-37-1015

<http://www.toyota-machinaka.com/>

★センターと関係団体などのイベントスケジュール★

- あすけ夢里まつり～「夢」ある仲間たちが手がける暮らしのまつり、一日だけの夢の里～

日時：2013年10月19日（土）10：00～

場所：香嵐溪 三州足助屋敷前広場（豊田市足助町）

- いなかとまちの文化祭～まちといなかをつなぐ、こころを耕すくらしのマルシェ～

日時：2013年12月1日（日）10：00～

場所：名鉄豊田市駅西 シティプラザ・ペDESTリアンデッキ（豊田市若宮町）

- ほんわか里山交流まつり～里山をフィールドに活躍する団体と市民の手づくり交流まつり～

日時：2014年3月23日（日）10：00～

場所：笹戸温泉（豊田市笹戸町）

★ 秋のもみじ祭り情報★

香嵐溪もみじまつり 11月1日～12月1日

大井平公園もみじまつり 11月2日～17日

玉滝溪谷もみじまつり 11月2日～12月1日

小原四季桜まつり 11月1日～11月30日

笹戸じねんじょもみじまつり 11月23日・24日（プレイベント11月17日）

ふじおか紅葉まつり 11月22日～11月24日

今回より、おいでん・さんそんセンターを支える仲間たちを少しずつ、紹介していきたいと思います。

★ スタッフ ★

センター長 鈴木辰吉

コーディネートスタッフ 安藤里恵

西田又紀二（ゆきじ）

おいでん・さんそんセンター

〒444-2424 豊田市足助町宮ノ後 26-2

（足助支所内2階）

TEL 0565-62-0610（直通）

FAX 0565-62-0614

Mail sanson-center@city.toyota.aichi.jp

URL : www.oiden-sanson.com

おいでん・さんそんセンターを支える仲間たち No.①

矢作川水系森林ボランティア協議会

木材輸入の自由化や過疎化などにより林業が衰退し、森林に人の手が入らなくなっています。先人が植えた人工林は放置されモヤシ木に、下草は茂らず、土壌は流され、根はむき出しに。地面の保水力も低下して土砂崩落や洪水の危険が増します。

そんな現状を科学と五感で明らかにし、“山の手入れを知らない素人地主さん”と森林ボランティアが交流・学習することで“山仕事の心と技と楽しさ”を伝えていきます。

基本さえ学べば素人でも山の手入れ・森づくりは可能です。とよた森林学校等で科学的に森を調べ、安全にチェーンソーを操作できるようになった老若男女約250人の個性豊かな12グループが、効率を追わず楽しく多様な森づくりを地元と一緒に活動しています。

〒450-0001

名古屋市中村区那古野 1-44-17 嶋田ビル 203

TEL : 090-4160-9065（代表 丹羽健司）

FAX : 052-581-8161

Email : yamorikyou@yahoo.co.jp

おいでん・さんそんセンターは、都市と農山村の交流をコーディネートする豊田市の取り組みです。